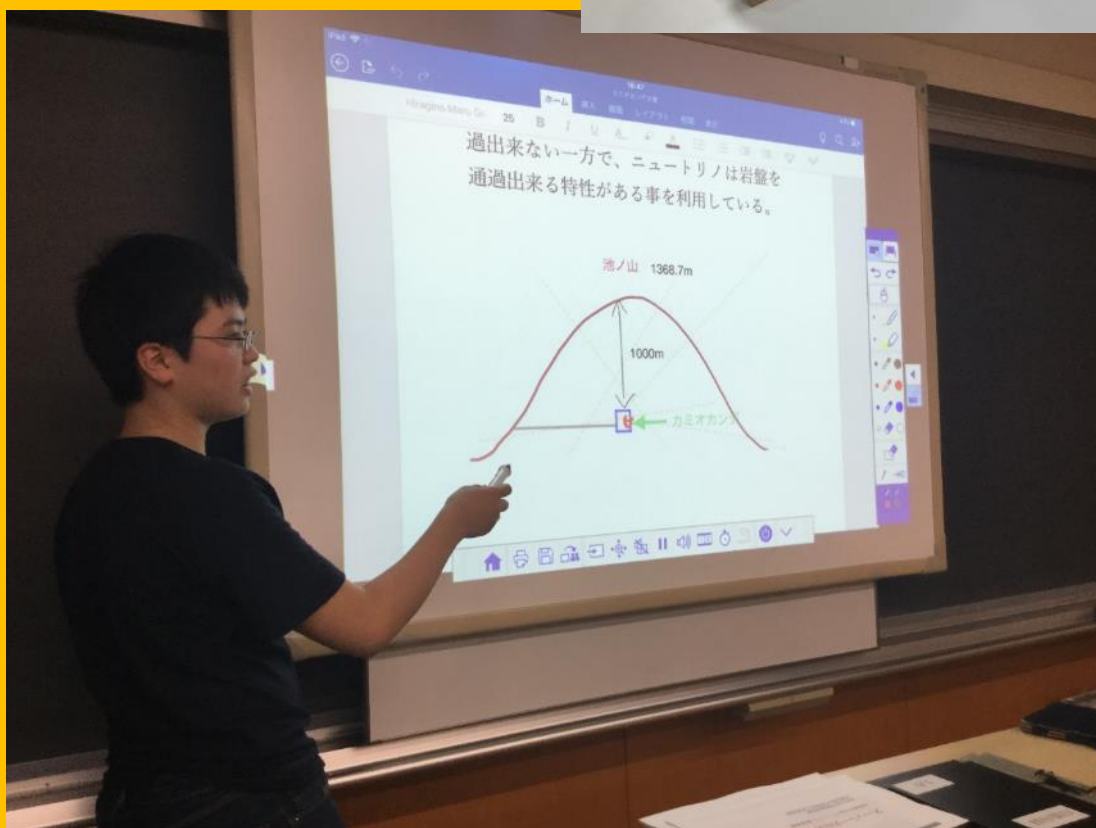


## スーパーカミオカンデゼミを実施！ 中学生の熱心なレクチャー！

本校は、「同中学びプロジェクト」という特別課外授業で、旧神岡鉱山（岐阜県飛騨市）に作られた宇宙線研究施設「スーパーカミオカンデ」を2014年12月に初めて中学生とともに訪問しました。その後も、2017年12月、2018年7月と訪問しました。

9月13日（木）放課後、中学生の皆さんと「スーパーカミオカンデゼミ」を行いました。今回は、2017年12月に訪問した2人の中学2年生が「講師」になって、そのときの写真や今夏にとりくんだ自由研究レポートを使って、上手にそして深く同級生、下級生にレクチャーしてくれました。「講師」の1人、田中将悟さんは、夏の自由研究で作成したスーパーカミオカンデの模型（右写真）も紹介しながら、スーパーカミオカンデの構造をわかりやすく説明してくれました。この模型は、立志館2階、数学メディアスペース（MS）に展示してあります。



もう1人の石山くんは、東京大学の方からいただいた資料をしっかりと読み込んで、スーパーカミオカンデが世界で初めて観測したニュートリノの性質について、クイズも混ぜながら楽しく説明してくれました。

スーパーカミオカンデ見学に関する展示を立志館入口から数学教室へ上がる階段の途中2か所に掲示してあります。1か所は2018年7月に訪問した報告、もう1か所はスーパーカミオカンデに関する新聞記事などを紹介しています。ぜひ一度ご覧になってください。

(数学科 園田)

